

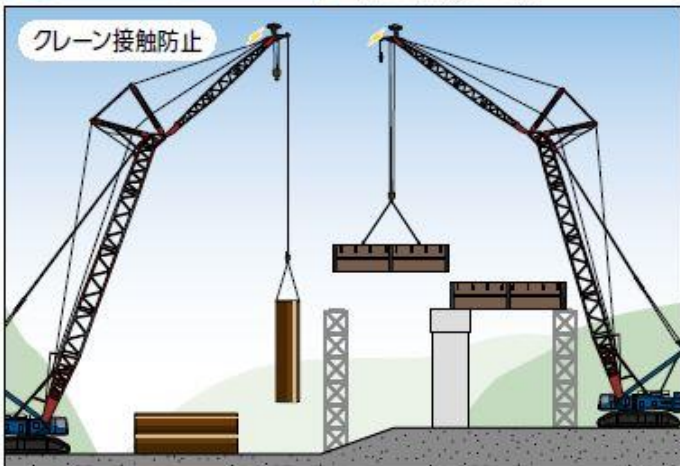
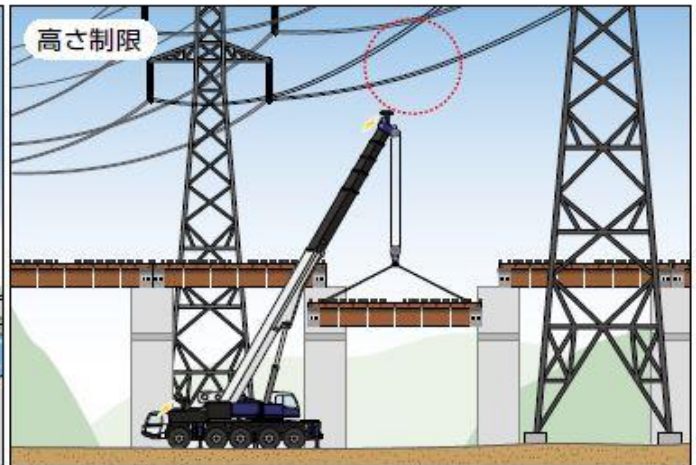
技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	施工エリア安全監視システム	担当部署	営業企画G
NETIS登録番号	QS-220040-A	担当者	馬場
社名等	株式会社ソーキ	電話番号	06-6110-9001
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	<p>建設現場内ではクレーンによる工事用資材の揚重作業が頻繁に行われています。建設現場によっては、近接構造物の近くでの作業や、相吊り作業や複数のクレーン作業が同時に行われる等の状況が発生し、近接構造物との接触やクレーン同士の接触したりする可能性があります。このような重大災害につながる危険有害要因となるヒューマンエラーを防止できるシステムの開発が必要と考えました。</p>		
	2. 技術の内容		
	<p>本システムはGNSSを用い、クレーンの位置情報をリアルタイムに取得し、施工エリアを三次元で監視することが可能なシステムです。あらかじめ設定したエリアに侵入した場合、オペレーターへ警報等で知らせることが可能です。</p>		
	3. 技術の効果		
<p>クレーン作業安全支援システムとして、作業エリア監視や接触防止等の安全確認を補完できるため、安全性が向上する。</p>			
4. 技術の適用範囲			
クレーン作業時の作業エリア監視や接触防止監視。			
5. 活用実績			
<ul style="list-style-type: none"> ・国の機関：2件（九州：1件、その他：1件） ・自治体：8件（九州：1件、その他7件） 			

6. 写真・図・表

概要図



管理ソフト(警戒エリアを3段階で設定可能です)

